

1. 件名：東京電力ホールディングス株式会社 柏崎刈羽原子力発電所の  
事業者防災訓練の事前説明について

2. 日時：令和4年12月19日 13:30～16:10

3. 場所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者（テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 緊急事案対策室

川崎企画調整官、反町専門職、澤村専門官、川本専門職、宮田専門職

内閣府 政策統括官（原子力防災担当）付

参事官（総合調整・訓練担当）付

太田政策調査員

東京電力ホールディングス株式会社

本社 原子力運営管理部 防災安全グループマネージャー 他13名

5. 要旨

東京電力ホールディングス株式会社（以下「東電HD」という。）から、令和5年2月3日に予定されている同社柏崎刈羽原子力発電所の原子力事業者防災訓練の計画概要について、資料1に基づき以下の説明があった。

- ・ 中期計画上の今年度訓練の位置付け
- ・ 今年度訓練の目的・達成目標
- ・ 主な検証項目
- ・ 実施・評価体制
- ・ 訓練の項目・内容（防災業務計画の記載との整合）
- ・ 訓練シナリオ

原子力規制庁より、ERCプラント班と情報共有を行うERCスピーカの育成・多重化に向けた育成計画並びに能力向上を見据えたERCスピーカ選定方法等について検討することについて伝えた。

また、内閣府より同日実施するON-OFF連携訓練について協力を依頼した。

東電HDから本日の面談を踏まえ対応する旨の回答があった。

今後、訓練実施に向けて原子力規制庁と東電HDの訓練コントローラ間で調整しながら準備を進めることとした。

6. その他

配布資料：

資料1 訓練計画説明に係る面談（5週間前）時の確認事項  
（2022年12月9日 東京電力HD株式会社）